

令和4年度 シラバス

愛媛県立大洲高等学校

教 科	理 科	科 目	生物基礎	学 年	3	類 型	Ⅱ
単位数	2	教科書	改訂高等学校生物基礎		出版社	第一学習社	
副教材	最新図説生物(第一学習社)						

学習の目標	日常生活や社会との関連を図りながら生物や生物現象への関心を高め、目的意識をもって観察、実験などを行い、生物学的に探究する能力と態度を育てるとともに、生物学の基本的な概念や原理・法則を理解し、科学的な見方や考え方を養います。
授業の概要	生物の多様性と共通性について理解する。生物や生命現象についての観察・実験・ディスカッションなどを行い、自然に対する関心や探求心を高め、生物学的に探究する能力と態度を養います

	学期	単 元	教 材	学 習 内 容	評価の観点				
					①	②	③	④	
年間 学習 計画 画	1 学期	第3編 生物の多様性と生態系	第5章 生態系とその保全	生態系 生態系のバランスと保全	○	◎	○	○	
		センター試験の演習 第1編 生物と遺伝子	第1章 生物の特徴	生物の多様性と共通性 細胞とエネルギー	○	○	◎	◎	
			第2章 遺伝子とその働き	遺伝子本体の構造 遺伝情報の複製と分配 遺伝情報とタンパク質の合成	○	○	◎	◎	
	2 学期	第2編 生物の体内環境の維持	第3章 生物の体内環境	体液とその働き 体内環境の維持のしくみ 生体防御	○	◎	◎	○	
		第3編 生物の多様性と生態系	第4章 植生の多様性と 分布 第5章 生態系とその分布	植生と遷移 バイオームとその分布 生態系 生態系のバランスと保全	○	○	○	◎	
	3 学期	センター試験総合問題		総合問題演習	○	◎	○	○	

※「評価の観点」欄の数字は、下記の評価の観点に対応しており、重点的に評価する項目に◎、評価する項目に○を付けている。

評価の観点及び評価規準			
① 関心・意欲・態度	② 思考・判断	③ 技能・表現	④ 知識・理解
・生物や生物現象に関心や探求心を持ち、意欲的に取り組んでいる。	・生物や生物現象の中に問題点を見出して観察・実験を行っている。 ・分析的、総合的に問題点をとらえて科学的に判断している	・実験・観察の技能を修得している。 ・実験・観察や結果から導き出した考えを的確に表現できる。	・生物の多様性と共通性について理解する。 ・生物や生物現象に関する基本的な概念や原理・法則を理解し、知識を身に付けている。
評価の方法			
定期考査に加え、実験、ディスカッション等への取り組み、提出物（レポート、課題、ノート等）、小テスト（単元テスト、課題テスト等）の成績などを総合的に評価します。また、平常の授業態度や発表の姿勢・内容、積極性等も評価の対象になります。			

令和4年度 シラバス

愛媛県立大洲高等学校

教科	理科	科目	理科探究	学年	3	類型	Ⅱ
単位数	2	教科書	2020年度版 理科学習資料 探究	出版社	愛媛県高等学校教育研究会理科部会編		
副教材	化学基礎 実験ノート（愛媛県高等学校教育研究会理科部会）						

学習の目標	日常生活や社会との関連を図りながら物質とその変化への関心を高め、目的意識をもって観察、実験などを行い、科目横断的に探究する能力と態度を育てるとともに、化学・生物の基本的な概念や原理・法則を理解し、科学的な見方や考え方を身につけます。
授業の概要	地元愛媛にゆかりのある産業や科学を学習することで、自然科学に対する興味・関心や探究心を高めるとともに、自然環境全般を慈しむ精神性を養います。そして、観察や実験・実習を通して、自然界の基本的な原理・原則を理解していきます。

	学期	単 元	教 材	学 習 内 容	評価の観点				
					①	②	③	④	
年間 学 習 計 画	1 学 期	第2章 身の回りの科学 第3章 環境問題の学習	第1節 愛媛の産業と科学 第2節 愛媛の先駆者たち 第1節 大気の汚染 第2節 水質の汚染	・銅の精錬，タオル，炭素繊維，ポリエステルリサイクル，これからの紙産業，造船，しまなみ海道 ・青地 林宗，大野作太郎，鍵谷カナ，佐伯 矩，二宮忠八 細川 一，前原巧山，眞鍋嘉一郎 ・地球温暖化，オゾン層の破壊，酸性雨，光化学スモッグ ・河川や湖沼，地下水の汚染，海洋の汚染	◎ ◎	 ○	 	◎ ○	
	2 学 期	第4章 観察・実験と研究 総合演習問題	第1節 研究の進め方 第2節 実験器具の使い方 と野外観察の仕方 第3節 研究作品	・テーマの見つけ方，研究の種類と研究の進め方，研究のまとめ方 ・顕微鏡の使い方，植物標本の作り方，野鳥観察の仕方，地質観察の仕方，環境モニタリング調査の仕方 ・「ピロガロールを用いた発光」松山南高等学校 ・「パプアキンイロクワガタはどのようにして宝石の輝きを生み出すのか」長浜高等学校 ・大学入学共通テスト対策	◎ ○ ○ ○	○ 	 ◎ 	○ ○ ◎	
	3 学 期	総合演習問題		・大学入学共通テスト対策	○			◎	

※「評価の観点」欄の数字は、下記の評価の観点に対応しており、重点的に評価する項目に◎、評価する項目に○を付けている。

評価の観点及び評価規準				
① 関心・意欲・態度	② 思考・判断・表現	③ 観察・実験の技能	④ 知識・理解	
・地元愛媛の自然や自然現象、科学技術発展の歴史に関心や探究心をもち、意欲的に取り組んでいる。	・自然や自然現象の中に問題を見出して観察、実験を行っている。 ・分析的、総合的に問題をとらえて科学的に判断している。	・実験・観察の技能を習得している。 ・実験・観察の結果から導き出した考えを的確に表現できる。	・自然や自然現象に関する基本的な概念や原理・法則を理解し、知識を身に付けている。	
評価の方法				
定期考査に加え、実験、ディスカッション等への取り組み、提出物（レポート、課題、ノート等）、小テスト（単元テスト、課題テスト等）の成績などを総合的に評価します。また、平常の授業態度や発表の姿勢・内容、積極性等も評価の対象になります。				